

◆学校教育目標：「いのち」を尊び、共に学び、共に輝き、生命力あふれて生きる「あかいつ子」の育成◆

令和3年度 赤井小学校 令和3年11月24日 NO,14 赤井小ゆるキャラ



校長室だより 笑顔



◆さくら児童会スローガン：協力し 笑顔あふれる あかいつ子◆ さくらだいこくん

未来を拓く！東松島市産学官連携SDGs授業（4年生）



赤井小では特色のある教育「アカイ5（ファイブ）」の一つとして「SDGs活動」に取り組んでいます。

今年度も4年生が東北大学大学院，ダウ・ケミカル日本，(株)青南商事の方を講師に迎え「持続可能な社会の担い手」となる学習をしました。学習では、廃棄物となる車の部品やペットボトルなどをリサイクルする仕組みを知り、実際に手に触れながら、再資源化をテーマに環境について考え、自分たちができることを一人一人考えました。（裏面に関連記事）

優勝！活躍！赤井ビクトリー報告会

本校児童が在籍するスポーツ少年団赤井ビクトリー（野球）の皆さんが、学校長へ優勝の報告に来ました。

主将の齋藤銀侍さんから、東松島市若鷹旗争奪少年野球大会優勝の報告があり、その後に団員一人一人からこれからの抱負や目標が話されました。ずっしりと重い優勝旗は、練習で積み上げた努力の重みです。

その他にも多くの大会で優勝、準優勝したことも報告されました。今後の活躍も期待しています！



主将から優勝の報告



挨拶や清掃も頑張っています

人権の花を咲かせよう（3年生）

東松島市長と仙台法務局石巻市局石巻人権擁護委員協議会の皆様が来校し、3年生と「人権の花を咲かせよう」を合言葉にパンジーやチューリップ（球根）を植えました。

はじめに、協議会の方から「『思いやり』の水と、『愛』の栄養をたっぷり注いで、『人権の花』を咲かせて下さい。」と話がありました。

昇降口に設置したプランターを見ては、人権を尊重する態度を日々振り返ります。



温かい日差しの中で



植えたプランターの前で記念撮影



朝会 校長講話「未来へ～SDGs～」 11月10日



おはようございます。今日は、「地球の未来」についてお話をします。

あかいつ子の皆さん、このマークはわかりますか。このマークは最近テレビでも見かけるようになりました。また5年生、6年生の皆さんは4年生の時の社会科のゴミ処理の学習でこのマークの勉強を大学教授と一緒にしました。これはSDGsのマークで17色の丸い形です。

SDGsとは、Sustainable Development Goals (サステイナブル・デバロップメント・ゴールズ)の略です。単語の頭の文字と最後の文字をとった略称です。

Sustainableは、続ける・持続するという意味。Developmentは、つくる・開発する。Goalsは、最終目標という意味です。なんか難しいですね。簡単に言うと「**地球や世界がいつまでも続くために頑張る目標**」です。この目標は17あります。目標には世界共通のマークがあり、それをアイコンと言います。

10月の朝会の時「チャレンジ あかいつ子」として「給食を残さずに食べよう」という目標を話しました。あかいつ子の皆さん、頑張っていますか？実はこれもSDGsの目標なのです。これは目標12で「つくる責任 使う責任」という目標になっています。詳しく言うと食べ残したり、せっかく買った食べ物を腐らせて捨てたりすることを食品ロスと言います。「料理したものは最後まで食べよう。」つまり、「**つくった物は責任を持って最後まで始末をしましょう**」という意味です。



ではクイズです。①アイコンの絵をもとにどのような目標か当ててください。②ヒントは「地球や世界がいつまでも続くため」の目標です

1問目。この目標は何でしょう？全て見せます。目標2「**飢餓をゼロにしよう**」と書いています。飢餓とは何も食べられない、また、食料が不足していることを表す言葉です。……この目標の答えは、「**すべての人に食べ物が行き渡るようにしましょ**う。」という目標です。あれ？日本では食品ロスが多く食べ物を無駄にしている問題があるのに、世界のある国では、ご飯が食べられないことが起きています。同じ地球に住んでいるのに変ですね。

目標・ゴール17について
目標・ゴール2は？

すべて見せます

飢餓(きが)とは？
食料不足(ぶそく)

2 飢餓をゼロに

2問目。この目標は何でしょう？よく考えてください。目標14 全て見せます。……答えは、「**海の豊かさを守ろう**。」つまり、地球上のきれいな海と魚を守る目標です。4年生が市役所の方から東松島の海に住んでいるウミガメが海の中のゴミを食べて死んでいる話を聞いて、海をきれいにすることは命や自然を守ることを勉強しました。

目標・ゴール17について
目標・ゴール14は？

すべて見せます

14 海の豊かさを守ろう



SDGsにはこのように自然や環境を守り、全ての生き物の命を大切にすることなどの17の目標があります。そして2030年までに17の目標を達成することを世界中で取り組んでいます。そして**東松島市は先駆けて「SDGs未来都市」に選ばれています。**2030年はあと9年後のことですね。皆さんが大人になる10年後、20年後、そして、その先の100年後、200年後に地球が住みやすく、そしてそこで暮らす世界の人々が、幸せになるためのSDGs活動を始めてください。

すごいことをしなくてもよいのです。ゴミのポイ捨てをしない。エコバックを使う。いらぬものは買わない。リサイクルをする。**今、赤井小PTAで行っている資源回収も立派なSDGs活動ですね。私たちが普段の生活のちょっとしたことを変えればできることです。これからの生活にぜひ生かしてください。**

17の全ての目標は校長室前の掲示板に貼ってあります。是非見てください。また、各クラスにも17の目標のポスターを配付しますので、教室に貼ってチャレンジしてください。**まずは、3つ。一つ目、給食を残さずに食べる、二つ目、ゴミを捨てずにひろうこと、そして三つ目、人を差別したりいじめたりしないこと。3つがあかいつ子のSDGsの目標です。**

今まで取り組んできたことを更に挑戦して、達成してください。それが地球の未来と自分の未来を、そしてこれから生まれてくる全ての命を守ることにあります。

11月も感染予防に努めて、勉強に、運動に、遊びに笑顔で頑張りましょう。

赤井小でとりくむSDGs活動
まずは3つ

- 1 給食をのこさず食べる。
- 2 ゴミをポイすてしない、ひろう。
- 3 さべつやいじめをしない。

3年目を迎えた本校のSDGs活動も、少しずつですが子供たちの行動に変化が現れているようです。ご家庭でもお子さんと楽しみながら取り組んでみて下さい。